

# SANKAKU

～お互いを尊重し、個性や能力を発揮できるまち～

VOL. 3 2022年8月

発行元：人権啓発推進課

(男女共同参画担当)

## 女子トイレに生理用品設置しました。



個室に設置しています

新型コロナ禍が長期化する中、経済的な理由をはじめ、家境環境、症状の個人差や周囲の理解不足など様々な理由により、生理用品を入手できない女性が増加し、社会問題になっている「生理の貧困」。

このような「生理の貧困」の解決に向けて、必要な方が自由に使えるよう、フレアス舞鶴の女子トイレ(個室5室)と、多目的トイレに生理用ナプキンの設置を始めました。7月の1ヶ月では30個の利用があり、潜在的に必要とされている方が一定数おられることが分かってきました。また、様々な理由で生理用品を購入できない女性を支援、必要とする方のために、生理用品の無料配布もしており、トイレの洗面台にあるカードをフレアス舞鶴の窓口で提示していただき、お渡ししています。「生理の貧困」は女性の健康や尊厳に関わる重要な課題となっています。フレアス舞鶴では、生理の貧困を無くし、生理のことをオープンに語れる環境を作っていくために、今後は女性の生理や、誕生学、性教育などをテーマとしたセミナーやワークショップなどを、子どもから大人まで幅広く対象に開催していきます。

### ←洗面台の案内

#### ↓ 提示カード

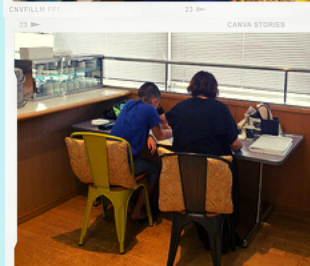
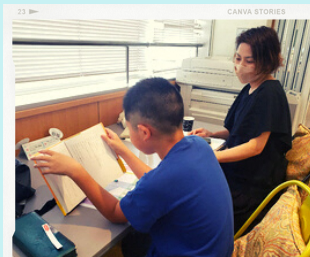


## 赤ちゃんからお年寄りまで集えるサロン

～利用者の声～



音楽教室の先生をされている岡本さん。普段はお仕事や趣味の読書などで交流サロンを利用されています。『眺めもいいし、Wi-Fiも使えるし、ゆっくりできるんです。』とフレアスの交流サロンがお気に入りだとおっしゃっています。夏休みに入ってから、息子のあつし君も一緒に利用して下さっていますので、お話を伺いました。



自宅では、誘惑が多くてなかなか集中できなくて…この日は、読書感想文を仕上げるぞ！と親子で取り組んでおられました。あつし君は他の利用者の方がいると頑張ろうという気になるし、お母さんはついイラッとしてしまうのを、周りを気にして抑えることができるんですーと笑いながら答えて下さいました。宿題が終わったら、ご褒美にクッキーを買ってもらって嬉しそうなあつし君でした。いつも明るくて、仲良しな岡本さん親子、ご協力ありがとうございました。

夏休みもあと少しとなりましたね。

**交流サロンはどなたでもご利用いただけます。会議、勉強、趣味、ランチなどご自由にお使いください。**

SNSはじめました。フォローといいね、よろしくお願いします。



公式フレアス舞鶴 Instagram



公式フレアス舞鶴 Facebook